

滋賀県がん診療連携協議会 議事結果報告書

会 議 名	令和7年度 滋賀県がん診療連携協議会 第1回相談支援部会																																					
開 催 日 時	令和7年7月23日（水）17時30分																																					
開 催 場 所	滋賀県立総合病院本館1階研修室																																					
出 席 者	【部会員】 <table><tr><td>滋賀県立総合病院</td><td>山内 智香子</td></tr><tr><td>大津赤十字病院</td><td>塘 賢二郎</td></tr><tr><td>滋賀医科大学医学部附属病院</td><td>狩野 玲子（代理）</td></tr><tr><td>大津赤十字病院</td><td>琴 順華</td></tr><tr><td>滋賀県立総合病院</td><td>岡村 理</td></tr><tr><td>公立甲賀病院</td><td>西村 直也</td></tr><tr><td>彦根市立病院</td><td>藤井 滋生</td></tr><tr><td>高島市民病院</td><td>大塚 初美</td></tr><tr><td>済生会滋賀県病院</td><td>西村 美弥子</td></tr><tr><td>近江八幡市立総合医療センター</td><td>金子 早智代</td></tr><tr><td>東近江総合医療センター</td><td>宮城 暢子</td></tr><tr><td>一般社団法人 滋賀県歯科医師会</td><td>竹村 尚記</td></tr><tr><td>公益社団法人 滋賀県看護協会</td><td>吉岡 千晴</td></tr><tr><td>一般社団法人 滋賀県歯科衛生士会</td><td>馬場 真佐美</td></tr><tr><td>滋賀県がん患者団体連絡協議会</td><td>菊井 津多子</td></tr><tr><td>滋賀県がん患者団体連絡協議会</td><td>奥井 さよ子</td></tr><tr><td>滋賀県健康医療福祉部</td><td>時田 幸世</td></tr></table> 【事務局】 <table><tr><td>滋賀県立総合病院</td><td>南 芽似</td></tr></table> （敬称略・網掛けの方は今年度より新規）		滋賀県立総合病院	山内 智香子	大津赤十字病院	塘 賢二郎	滋賀医科大学医学部附属病院	狩野 玲子（代理）	大津赤十字病院	琴 順華	滋賀県立総合病院	岡村 理	公立甲賀病院	西村 直也	彦根市立病院	藤井 滋生	高島市民病院	大塚 初美	済生会滋賀県病院	西村 美弥子	近江八幡市立総合医療センター	金子 早智代	東近江総合医療センター	宮城 暢子	一般社団法人 滋賀県歯科医師会	竹村 尚記	公益社団法人 滋賀県看護協会	吉岡 千晴	一般社団法人 滋賀県歯科衛生士会	馬場 真佐美	滋賀県がん患者団体連絡協議会	菊井 津多子	滋賀県がん患者団体連絡協議会	奥井 さよ子	滋賀県健康医療福祉部	時田 幸世	滋賀県立総合病院	南 芽似
滋賀県立総合病院	山内 智香子																																					
大津赤十字病院	塘 賢二郎																																					
滋賀医科大学医学部附属病院	狩野 玲子（代理）																																					
大津赤十字病院	琴 順華																																					
滋賀県立総合病院	岡村 理																																					
公立甲賀病院	西村 直也																																					
彦根市立病院	藤井 滋生																																					
高島市民病院	大塚 初美																																					
済生会滋賀県病院	西村 美弥子																																					
近江八幡市立総合医療センター	金子 早智代																																					
東近江総合医療センター	宮城 暢子																																					
一般社団法人 滋賀県歯科医師会	竹村 尚記																																					
公益社団法人 滋賀県看護協会	吉岡 千晴																																					
一般社団法人 滋賀県歯科衛生士会	馬場 真佐美																																					
滋賀県がん患者団体連絡協議会	菊井 津多子																																					
滋賀県がん患者団体連絡協議会	奥井 さよ子																																					
滋賀県健康医療福祉部	時田 幸世																																					
滋賀県立総合病院	南 芽似																																					
欠 席 者	<table><tr><td>市立長浜病院</td><td>田久保 康隆</td></tr><tr><td>市立長浜病院</td><td>橋本 祥子</td></tr><tr><td>市立大津市民病院</td><td>大津 陽子</td></tr><tr><td>淡海医療センター</td><td>谷 由紀子</td></tr><tr><td>長浜赤十字病院</td><td>伊藤 聡子</td></tr><tr><td>一般社団法人 滋賀県薬剤師会</td><td>田中 聡美</td></tr><tr><td>一般社団法人 滋賀県医師会</td><td>重永 博</td></tr></table>		市立長浜病院	田久保 康隆	市立長浜病院	橋本 祥子	市立大津市民病院	大津 陽子	淡海医療センター	谷 由紀子	長浜赤十字病院	伊藤 聡子	一般社団法人 滋賀県薬剤師会	田中 聡美	一般社団法人 滋賀県医師会	重永 博																						
市立長浜病院	田久保 康隆																																					
市立長浜病院	橋本 祥子																																					
市立大津市民病院	大津 陽子																																					
淡海医療センター	谷 由紀子																																					
長浜赤十字病院	伊藤 聡子																																					
一般社団法人 滋賀県薬剤師会	田中 聡美																																					
一般社団法人 滋賀県医師会	重永 博																																					
議 事 概 要	【審議事項】 1. 令和7年度相談支援部会の取組みについて 令和7年度の取組みとして、PDCAチェックリストとアクションプランシートを活用していく。まず、PDCAチェックリストについては、昨年度から継続しPlan（計画）を「がん相談窓口取組み実施状況の充実」、Do（実行）を「各体制の確保、各支援の実施」に設定する。次に、アクションプランシートについては、昨年度から6年間のアクションプランとなっている。 具体的な取り組みとしては、昨年度から継続し、「がん相談後のアンケート」や「がん相談支援センターPDCA実施状況チェックリスト共通項目」を活用し、施設の評価を行っていく。なお、今年度の相談支援部会は2回開催予定で、開催方法については参加状況を確認しながら柔軟に対応していきたい。 2. 「滋賀の療養情報」の更新について 次版「第12版」の作成にかかるワーキンググループについて、昨年メンバーを主体とし、都合の悪い方については個別に対応することで調整を図りたい。また、内容については、前版作成時と大きな変更点が無い模様であることから、メール連絡等により、																																					

前版をベースに加筆・修正を行って対応する方向で進めたい。

【報告事項・情報共有事項】

3. 「滋賀の療養情報」の配布方法実践状況確認

今回、項目毎の実践割合を見ると、「医師など医療者への周知」が69%、「がんと診断された患者さんへの配布」が55%、「院内での設置」が82%、「情報として発信」が25%となっており、全体の実践割合は53%と、前回の52%から1%改善している。ただ、「情報として発信」は25%となっており、なかでも「市民公開講座等をオンライン（web）開催する場合、最終画面に紹介ページを付加する。」「公共施設等で広く周知するため『滋賀の療養情報』を紹介するチラシを作成する。」があまり実践できていない。

各施設の取組み状況を参考に、引き続き取り組みをお願いしたい。

4. 令和7年度がん相談支援センター等がん相談窓口の体制、PDCA実施状況チェックリスト

令和7年4月のがん相談窓口の体制については、令和7年1月時点の人数から減少し55名だった。

PDCA実施状況チェックリストについて、医療機関毎に整理したものと、全ての医療機関の自己評価項目を一覧にまとめたものを作成した。他の医療機関の取組みを参考に、少しでも改善していただきたい。

5. 令和6年度がん相談後アンケート結果

対象13施設中10施設から222件の回答があった。相談の結果については、「説明を聞いて安心した。」「具体的なアドバイスをもらうことができて理解が深まった。」等、ほとんどがポジティブな内容だった。一方、「どうやって予約すればよいか分からなかった。」「もっと広報してほしい。」など今後の課題となる意見もいくつかあった。（意見）アンケートの回答件数が年間222件ということについて、少ないのでは。アンケートをお願いするタイミングや、回収するタイミングが難しく、回答を強制することはできないので、相談件数に対してアンケートの回収数が少なくなっている。例えば滋賀県立総合病院では、がん相談センターのパンフレットにアンケートのQRコードを記載するなどの工夫を行っている。

アンケートについてはアクションプランの指標のひとつでもあり、相談者の生の声を反映するものであるため、実施できていない病院も含め、実施を続けてもらいたい。

6. 令和6年度セカンドオピニオン受け入れ紹介状況について

前年度と比較し、受け入れ状況は140件から228件に増加、紹介状況は262件から319件に増加となっている。受け入れ状況の対象疾患については、後腹膜・腹膜腫瘍が70件と最も多く、続いて肺がんが21件、大腸がんが16件、乳がん、膵がん、卵巣がんがそれぞれ11件と続いている。

7. 令和6年度がん患者サロンアンケート結果について

滋賀県がん患者団体連絡協議会奥井部会員から説明。

12個のがん患者サロン参加者へのアンケートを全体で集計したものと、各サロンで集計したものを作成した。全体的に、「来てよかった」「医療者へは話づらいことも患者同士では気軽に話せる」という意見が多かった。

がん患者サロンを紹介されたところとしては、がん相談センターや、病院に貼ってあるチラシを見たというのが多いが、病院によって紹介の仕方に差があることが気になっている。やはり患者としては、看護師からやがん相談支援センターで紹介を受けると安心してがん患者サロンに来ることができるので、ぜひお願いしたい。

また、病院によって、リピーターのあるところとないところの差や、参加者数の差が大きく、どのように対応していくべきか悩んでいる。

院内放送でがん患者サロンのお知らせを行っている病院があり、実際に院内放送を聞

	いて来られた方もおられた。初めて来られる方にはハードルも高いので、できるところはぜひ活用していただきたい。 (滋賀県がん患者団体連絡協議会菊井部会員より) (意見) 亡くなられた方のご遺族が話せる場所を設けてほしいという要望があり、がん患者サロンへ来られたことがあった。がん相談支援センターで個別対応するなど工夫をしているが、ご遺族への支援というのがあるか。 (返答) 認定NPO法人淡海かいつぶりセンターというところで、ご遺族の支援をされているので、そちらを紹介したことがある。遺族の方の中には、「すごく楽しそうにサロンに通っていたのでどんな場所か見たい」「お世話になったのでお礼が言いたい」と来られる方もおられる。どのように今後対応できるか、情報共有を行っていききたい。 9. 第24回 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 情報提供・相談支援部会 (2025年5月30日開催) 報告について 滋賀県立総合病院岡村部会員から報告。 今回はコロナ禍が終わり、久しぶりに国立がん研究センターで対面での開催となった。報告事項としては、これまで事務局が国立がん研究センターにあったが、現場の声を吸い上げるという目的で、各都道府県から何人か有志が集まって、運営委員会を立ち上げることになった。現場の意見を聞きながら、国の部会の在り方を検討していく。今はPDCAサイクルを使用しているが、今後は国の相談支援部会ではロジックモデルを使用して、計画や実施、評価を行っていくということが検討されている。今後は運営委員会で検討されることになる。また、国で決定された後に滋賀県でも実施されることになれば、部会を通して報告していく。 相談対応をする際の相談シートについて、国のものを使用しているが、全国でカウント方法などのルールが曖昧な部分があり、今後共通認識を持って実数をカウントしていけるよう、ルールを定めるように検討されている。国のルールが定まった際には、部会を通して報告していく。 10. 滋賀県健康医療福祉部 今年度の取組みについて 滋賀県健康医療福祉部時田部会員から報告。 令和6年度から令和11年度が滋賀県がん対策推進計画の第4期となるが、今年度事業における予算については、令和6年度から大きな変更はない。今年度はがん患者団体連絡協議会にお願いして、がん患者調査事業を行っており、来年度にはがん対策推進計画の中間評価の年となるため、本事業の結果も含めて評価していきたい。また、多くのがん対策の事業で、「がん基金」という財源を使用しているが、がん基金が目減りしてきており、今後の事業継続について考えていく必要がある。 「がん情報しが」について、情報が古かったり、情報が重複していたりと、色々な不具合が起こってきている。県のホームページがリニューアルするので、それと合わせてがん情報しがもリニューアルする。また、滋賀の療養情報の更新に合わせて、定期的にご協力いただくことになるので、またお願いしたい。 12. その他報告事項 事務局より、リレー・フォー・ライフ・ジャパン2025について、今年度は10月11日(土)～12日(日)に実施される。毎年相談ブースを出しており、相談支援部会の皆さんにもご協力いただくことになるので、またお願いしたい。
そ の 他	特になし

以上のとおり報告します。

令和 7 年 8 月 28日

滋賀県がん診療連携協議会 会長 様

相談支援部会 部会長 山内 智香子